## 子育で安選だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

第87回 「子どもを叱るって大変!!」

こころの相談員 前田 里美

体罰の問題が各所で話題になっています。他の国には無いとすれば、日本固有の文化になっていたのかもしれません。皆の意識が変わり、文化も変えていければいいですね。

しかし、便利だからと変えてしまってはいけないものもあると思います。子どもが言う事を聞かない時に、叱ってもらったり大人しくさせたりする携帯アプリがあるそうです。また、子どもを大人しくさせておく為に少し前はビデオやゲーム機を与えていましたが(中には早期教育という名目で与える場合もありますが)、今ではタブレットが使われているようですね。

確かに便利で楽しいので、大人でさえはまってしまい中には依存症になる場合もあって、子どもに「いい加減やめなさい。」と言ってもやめられないのもわかります。タッチすると次々に画面が変わり、常に自分に向けて何らかの情報を与えてくれるのですから、子どもなら尚更楽しくて仕方ありません。でも、そこが落とし穴!所詮機械からの一方通行の情報。例えこちらが感情を発しても、プログラムされた言葉しか返ってこず、人間味のある感情のやりとり=コミュニケーションは生まれることはありません。特に、乳幼児期の母子間のやりとりはその後の人間関係に大きな影響を及ぼします。機械と違ってお母さんは常に子どもにベッタリ張り付いているのは不可能です。でもその事で、人は自分に興味を向けてくれる時もあれば向けてくれない時もあるということを、子どもは学習していくのです。

こちらの思うようにならないからと体罰を加えるのは絶対いけませんが、自分の子どもを叱ることや、言い聞かせることができないからといって、機械に頼ってばかりもよくありません。小さいうちからそれを続けて、大きくなってからいざという時親の言う事を聞くでしょうか。しつけはエネルギーがいるものです。真剣に向き合わなければならず、常に子どもは私たち大人を見ているので、しつけている大人も姿勢を正さなければいけないからです。しかし、辛抱強いその積み重ねは必ず実を結ぶでしょう。疲れた時にはしっかりガス抜きをしてくださいね。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

## **2月活動報告** ファミサポ交流会(2月1日)





\* 絵本の読み聞かせ団体さんによる絵本の読み聞かせや、トーンチャイム演奏等で、楽しく過ごしました。お母さんに、ファミサポのことを知ってもらうよい機会になりました。